

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	春日市家庭教育支援チーム (呼称: 一般社団法人 CoLiving Tamaree(コリビング・タマリー)) URL: <a href="https://www.instagram.com/coliving.tamaree/">https://www.instagram.com/coliving.tamaree/</a> <a href="https://coliving-tamaree.com/">https://coliving-tamaree.com/</a>
②活動拠点	CoLiving Tamaree(春日市弥生4丁目61-1) 令和8年7月から移転予定→春日市光町3丁目56
③活動範囲	春日市内全域
④組織体制	18人 代表、調理師、保育士 各1人 ボランティア、支援者15人
⑤活動開始年度	令和2年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 一般社団法人 CoLiving Tamaree 代表理事 安部 育実 (TEL) (E-mail) coliving.tamaree@gmail.com

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上  の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p><b>③活動内容</b></p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>次の活動を通して、子育て家庭が地域の中で孤立せず、安心して子育てができる環境づくりと困ったときに頼り合える関係づくりを目指しています。</p> <p>□居場所づくり 福岡県春日市にある「CoLiving Tamaree(コリビング・タマリ一)」は、地域の中に気軽に立ち寄れる居場所をつくり、食やおしゃべりを通して人と人がつながる場づくりを行っています。</p> <p>子育て中の保護者や地域の方が孤立せず、困りごとを気軽に話せる関係づくりを大切にしながら、地域住民同士の交流や相談につながるコミュニティづくりとして、日常的な交流の場を開いています。</p> <p>□主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども食堂「おやっこ食堂」の実施(フードパントリー型) 月1回実施。子どもがいる家庭を対象に調理した食事を取りにきてもらう方式。子育て家庭との関係づくり</li> <li>・こども宅食「ももたま便」の実施 月1回、上記のうち3歳未満の子どもがいる家庭を対象に食事を宅配(外に出にくい子育て家庭)</li> <li>・子育て世代が気軽に集える居場所の運営 週4回のコミュニティカフェ開催</li> <li>・食や健康、暮らしに関するワークショップやイベントの開催</li> </ul>
<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中に気軽に立ち寄れる居場所として週4日開放しており、地域住民や子育て世代が利用しています。</li> <li>・月1回実施している子ども食堂「おやっこ食堂」や、こども宅食「ももたま便」(月1回・約30世帯)を通して、子育て家庭と継続的につながる機会をつくっています。</li> <li>・活動を通して保護者同士の交流や相談が生まれ、子育てや生活の困りごとを共有できる関係づくりにつながっています。また、必要に応じて地域の支援情報を伝えるなど、家庭と地域をつなぐ役割も担っています。</li> <li>・ワークショップやイベントでは、イベント等を開催する側にまわる保護者も出てきており、保護者の地域活動のきっかけにもなっています。</li> </ul>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p>□文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p>□文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p>□厚生労働省事業(事業名: )</p> <p>□地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (助成金 その都度、民間や公的な助成金等に応募しています。)</p>